

ノロウイルス食中毒予防読本

ノロウイルスって？



ノロウイルスは、感染性胃腸炎の原因となるウイルスですが、飲食物を介する感染は食中毒になります。

感染力が強いため、集団生活の場ではひとりの患者から感染が拡大することがあるので注意が必要です。

食中毒や感染症は、一年を通じて発生し、特に初冬から春先に感染者が急増します。

ノロウイルスの特徴は？



○ノロウイルスは、電子顕微鏡でなければ観察できないほど非常に小さな粒子です。大きさは直径30nm（ナノメートル）ほどです。

※1 nmは

1mmの100万分の1



○ノロウイルスは、食品中では増殖しません。ヒトの体の中に入り、腸内で増殖します。

ヒトの腸内でのみ増殖



○非常に少量（100個以下）の摂取でも発病します。

どんな症状がでるの？

※感染… 病原体が体の中に侵入し、体内で増殖した状態

ノロウイルスに感染してから1～2日で次のような症状が起きます。

○おう吐 ○吐き気 ○下痢 ○腹痛 ○発熱

※ 症状が治まっても1～4週間はふん便中にウイルスを排泄しています。また、症状がなくてもノロウイルスに感染していて、ウイルスを排泄している場合があります。

※ 感染しているおそれのある人は用便後の手洗いを徹底する、お風呂は最後に入るかシャワーだけにする、など感染拡大防止に努めましょう。

※ 症状がひどい場合は速やかに受診しましょう。